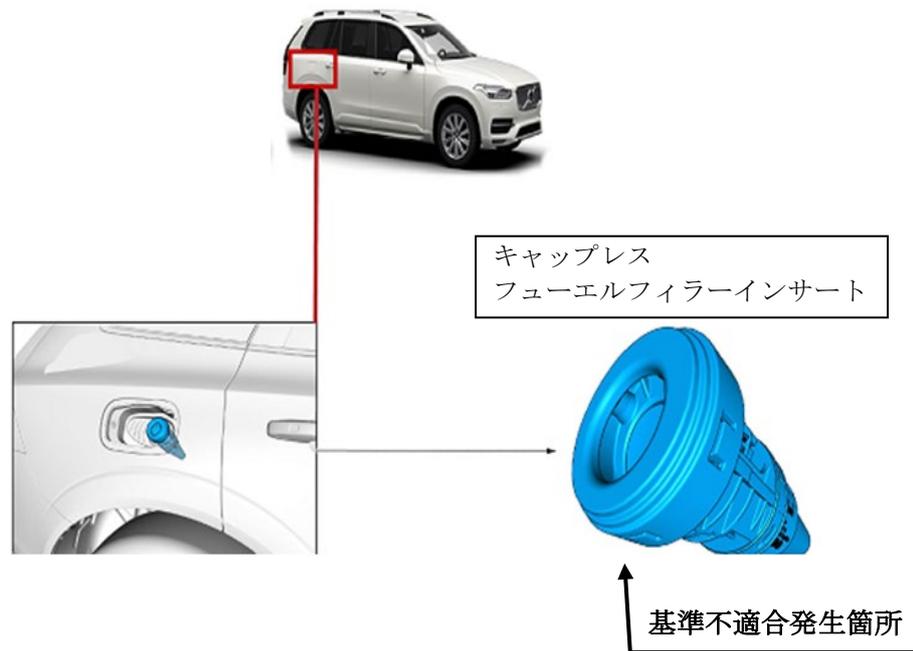


改善箇所説明図



燃料装置のキャップレスフューエルフィルターインサート（燃料給油口）において、防水設計が不適切なため、大雨等により燃料装置内部へ雨水が浸入することがある。そのため、燃料ポンプが腐食し、走行中にエンジン警告灯の点灯、エンジン性能の低下、エンジンストール、エンジン始動不良に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、キャップレスフューエルフィルターインサートまたはフューエルパイプを対策品へ交換する。また既に燃料装置へ雨水が混入していないか確認するために燃料を点検する。なお燃料装置へ雨水の混入がある場合は、燃料ポンプを交換する。

識別

運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に白ペンを塗布する。

注： は処置をする部品を示す。